

## 地域に開かれた浦山ダム ～浦山ダムカレーとさくら弁財天～



荒川商工会 事務局長 逸見 よしあき 容明



さくら弁財天

### さくら湖食堂の再生と浦山ダムカレーの誕生

埼玉県秩父市を眼下に見下ろす高台に位置する浦山ダム。地域に開かれたダムとして市民に親しまれています。

浦山ダム防災資料館「うららびあ」は、秩父地域の情報発信基地としてダム完成時に開館しました。その一角にオープンしたのが「さくら湖食堂」でした。春になると湖畔の桜が満開になり、湖面に映る様は絶景です。浦山ダムの貯水池は「秩父さくら湖」と呼ばれています。

さくら湖食堂からは秩父の市街地、SLや電車が手に取るように見渡せるため、開業当初は多くの来客があり、評判のお店でした。しかし、いつの間にか時代が過ぎ、次第に訪れる人も減り、とうとう閉店となってしまいました。



澄みきった「秩父さくら湖」

その一方で、浦山ダム主催で毎年8月に開催される「水の週間」のイベントに荒川商工会も参加し、そのお手伝いさせていただくようになりました。毎年参加しているうちに、いつしか、さくら湖食堂を再生する話が生まれたのです。最初は、一商工会の力では到底無理という悲観的な意見が多くありました。けれど、「再オープンが出来ないだろうか」「果たして採算ベースに乗せることが可能なのか」という検討を幾度も重ねるうちに、当時の荒川商工会長・小池和雄氏が浦山ダムの熱意に応じて決断し、さくら湖食堂が再生される運びとなりました。この決断には、後述する「さくら弁財天」が一役買ったのだと今では思っています。

平成26年8月、さくら湖食堂がついに再オープン致しました。ダムマニアをはじめダムへの見学者は多くなってきていますが、さくら湖食堂の経営を軌道に乗せるためには、「さくら湖食堂にお客様を運んでくる」ことが大きな課題です。これが出来なければ、成功への道はありません。そこに誕生したのが、折からのダムブームにあやからうと発案した「浦山ダムカレー」でした。多くのダムカレーが存在する中で、新たな一品を生み出そうと、長花亭のちようかてい小池均氏が監修を引き受けて、味付け、盛り付けなど試行錯誤を重ねました。その結果、「浦山ダムカレー」が見事に誕生しました。PRする広告宣伝費がないので、商工会自



浦山ダムカレーを前に笑顔のミス日本「水の天使」須藤さん



浦山ダムに集結した痛車たち

らが新聞等のマスメディアに働きかけ、「浦山ダムカレー」の情報を発信し続けました。その甲斐もあり、「さくら湖食堂」には「浦山ダムカレー」を求めて多くのお客様が再び訪れるようになりました。「浦山ダムカレー」は関東地方のダムカレーの起爆的存在にもなったようですが、まだまだです。行列の出来るお店になるよう今後も努力しなければなりません。

## 280年の眠りから覚めた「さくら弁財天」

さくら湖食堂再生劇の一役を担った、「さくら弁財天」をご紹介します。

浦山ダムは、多くの人たちの血と汗と努力の結晶として生まれました。ダムの底の定礎石には地元の子供たちの願いも埋め込まれています。そんな浦山ダムの建設工事により、280年の間ひっそりと浦山川の川底に眠る1体の弁財天が発見されました。長い眠りから目覚めた弁財天を、ダム建設関係者の安全と未来永劫のダムの繁栄を祈って、「さくら弁財天」と名付け、湖畔にお祀りしました。今では多くの参拝者の姿も見られます。もちろん、再スタートした「さくら湖食堂」も「さくら弁財天」のご加護であると思っています。

そして、今、さくら湖食堂では、「浦山ダムカレー」「浦山ダムラーメン」、この弁財天の縁結び商品として「浦山ダム弁財天しるこ」を発売しています。今年は、「さくら弁財天」の御利益を再認識してPRしていきたいと思えます。

「浦山ダムカレーの誕生」と「さくら弁財天」

が起爆剤となり、多くの方々が浦山ダムを訪れ、御利益の一端を持ち帰って、幸せを掴んでいただければ幸いです。

## 新しい息吹 <sup>いたしや</sup>浦山ダム痛車イベントの開催

平成26年10月、荒川商工会青年部の発案により、関東全域から100台の痛車たちが集まりました。ダム堤体に並ぶ車がさながらマッチ箱のように見えます。アニメの「鷲宮神社らきすた、秩父アニメあの花」等を題材に思い思いに彩られた車です。このイベントは、4回目となる平成28年4月には、痛車130台、来場者は2,000人を数えるなどイベントとして定着してきました。

浦山ダム再生プロジェクトの実践、今後地域に開かれたダムとして浦山ダムのさらなるPRをしていきたいと思えます。また、浦山ダム堤体にある6つのモニュメントも、さくら弁財天とともに御利益があるといわれています。



願い事かなえ石鎚(モニュメントの1つ)

ぜひ、一度浦山ダムを訪れてみませんか。「さくら弁財天」、「浦山ダムカレー」に出会ってみませんか。小さな発見に出会えるかもしれません。日本全国に数多あるダムの安全運用、未来永劫のダムの発展、繁栄、そして、私たちを見守り続ける「さくら弁財天」に感謝致します。